

感知フラッシュバルブ制御盤(TEC5)施工説明書

製品の機能が十分発揮されるようにこの施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

この製品は感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器とセットで使用する制御盤です、セットして使用することにより、感知フラッシュバルブに次の機能が追加されます。

1. 掃除用洗浄機能(掃除用スイッチ)
 2. 漏電・過電流保護機能(ブレーカー及びヒューズ)
- 取付けに当たっては感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器の施工説明書と合わせてご覧ください。
 - 制御盤の「かぎ」は「取扱説明書」に同封しています。使用後は「取扱説明書」と共に必ずお客様にお渡しください。

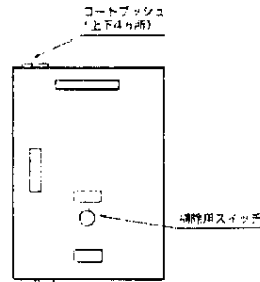
TEC5取付可能品番

感知フラッシュバルブ
TEA98X
TEA99X
TEA99LX
TEA100X
TEA100LX
TEA150X

US一体形小便器
UFS520C
UFS520CZ
UFS610C
UFS610CZ
UFS620C
UFS620CZ
UFS720C
UFS720CZ

US一体形小便器 ジアテクト
UFS520CE
UFS520CEZ
UFS610CE
UFS610CEZ
UFS620CE
UFS620CEZ
UFS720CE
UFS720CEZ

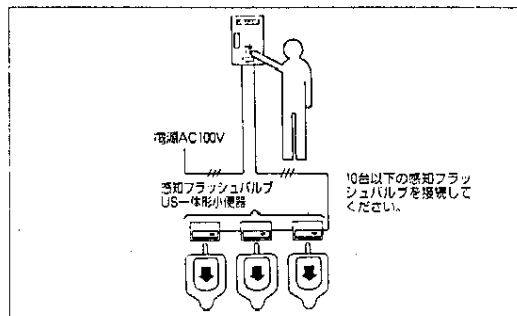
仕様



外寸	295(縦)×220(横)×95(奥行)
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	1.5W以下(作動時)
接続負荷台数	感知フラッシュバルブ 10台迄 US一体形小便器
掃除用スイッチ	モーメンタリースイッチ
使用温度範囲	-10~+50℃
過電流保護	15A
漏電保護	感度電流 15mA 高速型

接続台数

- この製品1台で感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器が10台まで接続可能で、接続した台数のすべてを同時に制御します。
- ただし同時に流動(吐水)させた時、各器具元で下記の使用最低水圧を確保してください。
- 感知フラッシュバルブ・・・0.07MPa
- US一体型小便器・・・0.07MPa



取付け前に

- アースは必ずD種接地工事を行ってください。
- 電源線・接続線・アース線は現場でご用意ください。
使用電線：2mm²又はφ1.6mm以上の600V絶縁電線又はケーブル。
- 電気器具ですから、水をかけないよう注意してください。

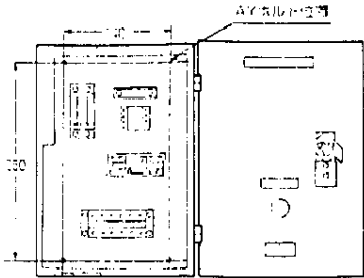
取付け位置の決定

- 掃除用スイッチが操作できるように手のとどく範囲内の高さに取付けてください。
- また掃除用のブース内などいたずらされない場所に取付けてください。
- 電気器具ですので、雨がかからない場所に取り付けてください。

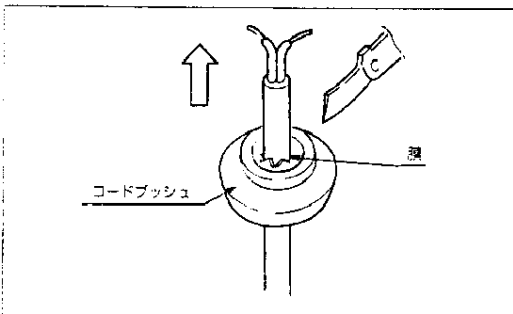
取付け方法

露出配線の場合

- 1 壁面にAYボルトで強固に固定してください。
(AYボルトドリル径φ7.5)



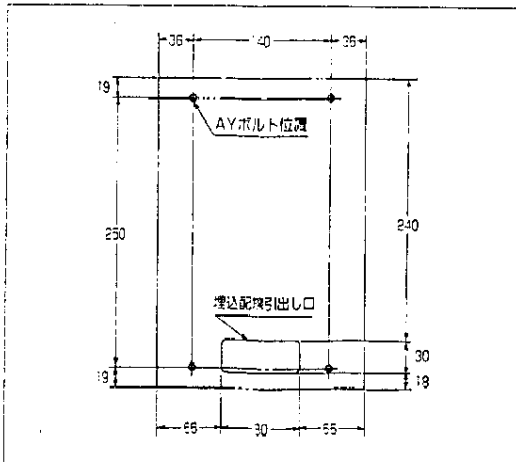
- 2 制御盤上部又は下部のコードブッシュの膜をナイフで切り、コードを通して内側に引き込みます。



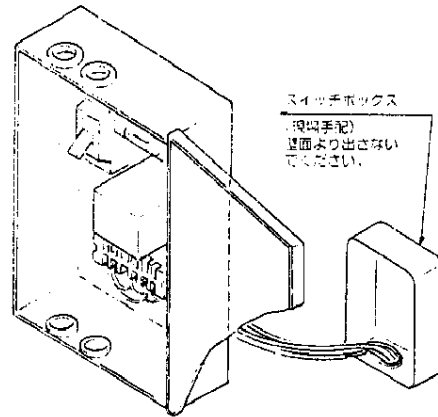
注：電線管を用いて配線する場合には、コードブッシュを取りはずし、コネクタを用いて、電線管と接続してください。ボックスのコードブッシュ穴径はφ20mmです。

埋込配線の場合

- 1 制御盤取付位置に前もってスイッチボックスを埋込んでおきます。
- 2 制御盤の埋込配線引出し口をスイッチボックスの位置に合わせてAYボルトで強固に固定してください。



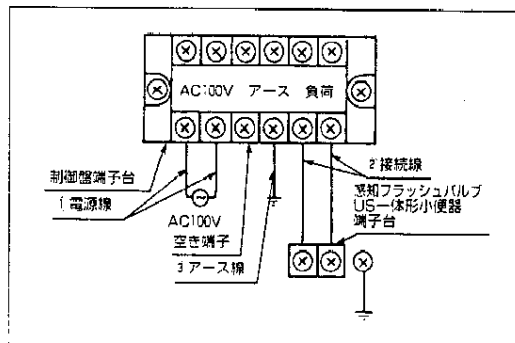
- 3 埋込配線引出し口より配線を内側に引き込みます。



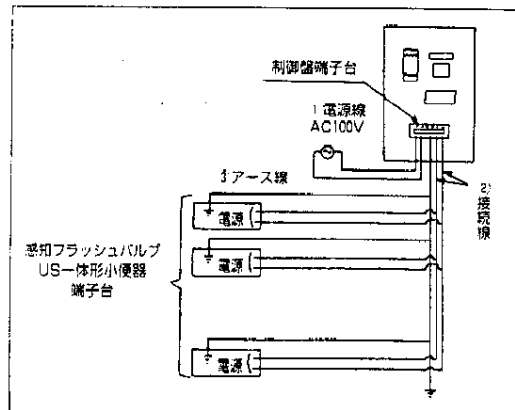
配線方法

誤配線は故障の原因になります。絶対に配線や結線を間違わないようにしてください。

- 1 電源線は制御盤の「AC100V」端子に接続してください。
- 2 接続線は感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器の「AC100V電源」端子と制御盤の「負荷」端子を接続してください。
- 3 アース線は制御盤及び感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器の「アース」端子に接続してください。



- 感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器を複数個接続する場合

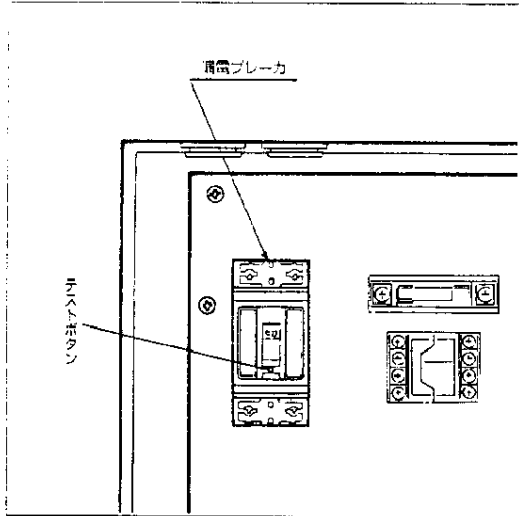


取付完了後の確認

配線に間違いがないことを確認後、TEC5のブレーカーを「入」にし、感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器が通常の使用状態で正常に作動することを確認してください。

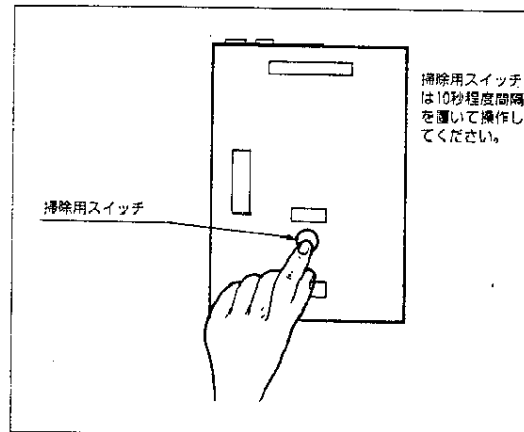
感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器の洗浄水量、水勢調節及び感知距離の調節は感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器の施工説明書を参照願います。

感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器の動作確認終了後、次の要領で制御盤の動作確認を行ってください。



①ブレーカーのテストボタンを押し、「切」になるか確認してください。

②ブレーカーを「入」にし、前面の掃除用スイッチを1～2秒間押し、洗浄作動するか確認してください。このときスイッチは10秒程度間隔をおいて操作してください。連続して押すと、その都度バルブが作動し、止水しません。なお、ブレーカーを「入」にしたときは感知フラッシュバルブ及びUS一体形小便器が作動しますが、故障ではありません。



※同梱の取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。